

# 南風 2022

あしたは もっとたかく  
～ 笑顔と本でいっぱい学校～

2022南中学校通信

第3号

令和4年6月7日

校長 齋藤 孝太郎

6月を迎え、早いもので1学期も半分以上が過ぎました。梅雨入りも間近で、連日汗ばむ日が続いていますが、6日よりスタートした「南中クールビズ」と共に、普通教室に設置されたエアコンも活用し快適な学習環境を保ちながら授業を進めていきます。また、新型コロナウイルス感染症に関しては、感染拡大には一定の歯止めがかかり、やや減少傾向とは言うもののまだまだ予断を許さない状況であり、終息はまだまだ先になりそうです。

そのような状況の中、子どもたちの勉強や部活動に励む姿は一生懸命で、コロナ不安を感じさせないくらいエネルギーに頑張ってくれています。1年生の自然教室、2年生の職場体験学習、3年生の修学旅行と大きな行事を実施し、どの行事も大きな事故やケガなく無事に終えることができました。(詳しくは、南中HPへ) それも、生徒の皆さんの頑張りと、保護者の皆さまのご協力、ご支援の結果だと思っております。ありがとうございました。

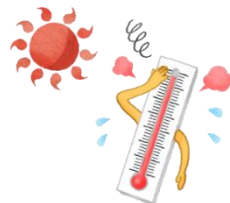


## 「南中クールビズ」を始めます 期間:6月6日(月)～9月27日(火)まで

初夏を迎え、本校では6月6日(月)から子どもたちの服装にクールビズを適用し、体操服による登下校、学校生活を認めていきます。原則は制服ですが、感染症対策のマスク着用に加え、理科室や美術室等エアコンが配備されていない特別教室があることもあり、今年度も暑熱対策としてクールビズを適用しました。

エアコンの入っている教室で授業を受ける場合、座席によっては、吹き出し口からの冷風が直接身体に当たってしまう場所もあります。生徒の皆さんは、寒いと感じる場合や体調や天候に応じて、体操服あるいは制服を着こなして授業を受けるようにしてください。

なお、クールビズ適用期間は、体育祭終了の9月27日(火)までです。9月下旬の気温によっては延長することもありますので、その時は改めて連絡させていただきます。



## 定期テスト「1学期中間テスト」を実施しました

5月23日(月)、24日(火)の2日間、今年度最初となる定期テスト「1学期中間テスト」を実施しました。さて、結果やいかに? 特に1年生にとっては、初めての定期テストでした。点数を取ることもちろん大切ですが、「それまでの授業内容を、どの程度理解できていたか」、「テスト期間中の家庭学習は、計画通り進めることができたか」、「各教科の提出物をきちんと提出することはできたか」、「最後まで、あきらめずしっかり解答できたか」など1年生だけでなく、2、3年生の皆さんにも確認してもらいたいことです。定期テストの結果については、ご家庭でも、「テストが返却されたら、答案用紙を見せるように」とご指導をお願いします。点数だけにとらわれず「どのような文字を書いているのか」「あきらめず、最後まで頑張っているか」「理解できているのに、うっかりミスなどないか」等をぜひチェックしていただきたいと思います。



## 第1回南中学校運営協議会(CSみなみかぜ)が行われました。

コミュニティスクールの指定を受け、2年目のスタートとなりました。今年度も、年間5回の会議を実施しています。委員は、学区の住民、在籍する生徒の保護者、当該学校に属さない教職員、学識経験者など10名程度で構成されます。

本年度、第1回の会議を5月25日(水)に実施し、学校経営方針や学校の現状、課題等を説明しました。年間計画をもとに中学校との連携を確認し、参加委員の皆さまよりご意見をいただきました。特に今年度は、登下校時の交通安全やマナー、SNSトラブルについての指導など、多くのご意見をいただきました。



## 1年生「自然教室」を実施しました

1年生は、5月18日(水)、19日(木)の2日間、四日市市少年自然の家に於いて自然教室を実施しました。

2日間とも好天に恵まれ、1日目はロングハイキングで宮妻峡まで行き、「ニジマスのつかみどり」を体験しました。生きた魚を手づかみで捕る経験のない生徒がほとんどで、大きな歓声を上げながら「つかみどり」を満喫しました。捕ったニジマスは、その場で内蔵等の処理を行い、河原に作ったかまどで焼いてお昼ご飯に美味しくいただきました。そして、夜はキャンプファイヤーです。セシモニアルファイヤーでは、厳粛な雰囲気の中、火の精霊に扮した代表生徒が火にまつわる話を語り、点火後、各学級の室長が学級目標や各学級の決意を宣言してくれました。その後は、フォークダンスやクイズを楽しみ、友情を深める貴重な時間となりました。



2日目は、火起こし・防災食体験とオリエンテーリングです。防災食を温めるために、「まいぎり」や「ファイヤースターター」を使っての火起こし体験は貴重なものとなりました。この自然教室で培った集団行動の大切さや仲間づくりの必要性など、今後の学校生活に活かしてほしいと思います。

## 2年生「職場体験学習」を実施しました

2年生では、キャリア教育の一環として、市内52か所の事業所に分かれ3日間の職場体験学習を行いました。



6月1日(水)からの職場体験学習の実施に向けて、事業所とのアポ取りの電話から事前の打ち合わせまで、生徒自らの力でしてきました。体験当日は、どの生徒も真剣な眼差しで取り組んでいました。たった3日間、されど3日間です。職場体験学習を終えた子どもたちの顔は、少したくましくなったように感じました。貴重な時間を削って職場体験を受け入れていただいた各事業所の皆さま、また、日ごろ生徒の皆さんのために働いてくださっている保護者の方々への感謝の気持ちを忘れず、今回の職場体験学習で学んだことや得たものを、これからの学校生活にはもちろん、来年の進路決定に向けて、さらに将来に向けての目標設定に活かしていきましょう。

## 3年生「修学旅行」を実施しました

3年生は、「Precious Treasure～絆と思い出という宝を探す旅～」のスローガンを掲げ、「静岡の日本一にふ



れながら、第76期生の新たな魅力を探し出そう！」を目標に、6月1日(水)～3日(金)の3日間、静岡(三島・熱海・浜松)方面への修学旅行へ行ってきました。出発前の週間天気予報では雨の予報となっていたましたが、3日間とも晴天に恵まれ、「大井川鉄道貸切列車」「三島スカイウォーク吊り橋体験」「富士サファリパーク」「清水みなとクルーズ」「三保の松原散策」「浜名湖グルメパーク」「浜松エリア・クラス別バス研修」「浜名湖パレパレ」と盛りだくさんの訪問先や内容で、絆を深めるには十分な旅行となりました。また、宿泊地での食事や景色に

関しても静岡の良さが満喫できる旅でした。残念ながら、世界遺産である「富士山」に関しては、1日目に山頂、2日目朝に裾野、午後には中腹あたりが確認できましたが、その全貌を拝むことはできませんでした。「再び静岡の地を訪れてほしい」という富士山からのメッセージであったように思います。3年生もこの修学旅行で学んだことを今後の学校生活や、中学校卒業後の生活に活かしていきましょう。

